

低エネルギーSAD法

[技術の概要]

強力かつ高品質な低エネルギーX線を利用し、ヘリウム環境下での回折データ収集を行うことで、天然タンパク質結晶からの微弱な異常散乱シグナルを用いて位相決定を行います。



完全ヘリウム環境下での実験が可能なBL-1Aの回折計

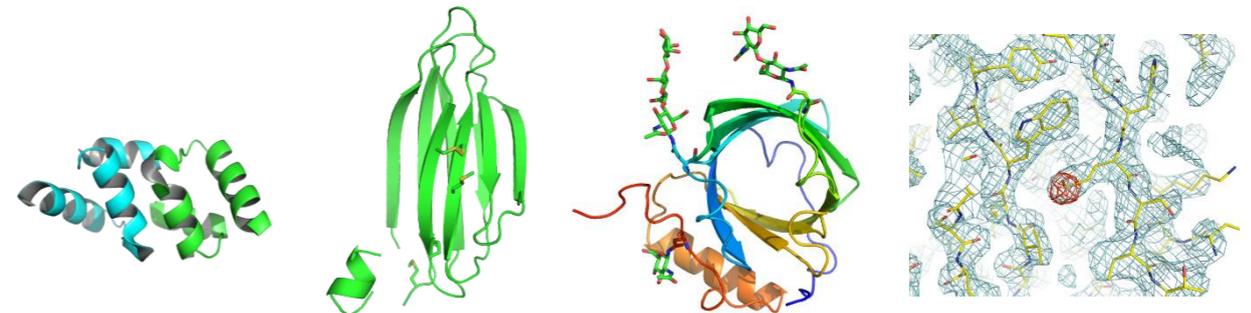
試料のマウントからデータ収集、データ処理/解析までサポートします。

支援に供する設備名

ビームラインBL-1A、BL-17A

[技術の利用例]

- 重原子ラベルの困難な高難度タンパク質の構造解析
- 迅速構造決定
- 原子種の同定
- 低分解能データでの主鎖トレースの確認



BL-1Aにて構造決定されたタンパク質

連絡先

[所属] 高エネルギー加速器研究機構

[名前] 松垣直宏、山田悠介

[E-mail] naohiro.matsugaki@kek.jp
yusuke.yamada@kek.jp